

L!nkeyゲートウェイ設定方法

設定手順

1. Cubeと端末を接続する
2. Cube（ゲートウェイ）をインターネットに接続する
3. モジュールをLInkeyに接続する

タブレットの基本操作

画面下部のボタンについて



アプリ履歴：起動中のアプリを表示します。アプリの切り替え等に使用します

ホーム画面表示：ホーム画面に戻ります。他のアプリを起動したりする際に使用します。

戻る：アプリ内で前の画面に戻ったりする際に使用します。

設定準備

1. Cubeを電源に接続する。電源に接続後、約1分程度で起動が完了します。
起動中は青色のランプが点滅し、完了すると点灯します。

3.  Wi-Fi設定画面を開き、CubeのSSID[CubeJ-xxxxxx]をタップし接続する。
(物件名がわかっている場合、SSIDは物件名 + 部屋番号に設定してあります。)

接続パスワード : 12345678

※Gatewayの設定用パスワードとは異なります。

2.  設定用アプリ、[Cube Setup]のアイコンをタップし起動する



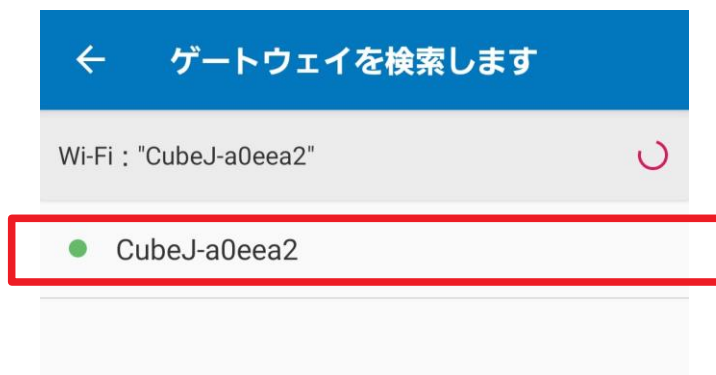
Cube（ゲートウェイ）をアプリに登録する

1.

アプリを起動したら、画面右上の「+」ボタンをタップ



2.



自動的に登録可能なゲートウェイがスキャンされるので、登録したいゲートウェイ名称をタップする。パスワードの入力を求められるので、入力する。

※登録時に必要な設定用パスワードは別途通知いたします

Cube（ゲートウェイ）をインターネットに接続する

1.

トップ画面で設定を行いたい、ゲートウェイをタップし、Cube情報を開く。

この画面では、ゲートウェイ名の変更や設定用パスワードの変更、初期化等が可能です。

※Wi-Fi設定以外は出荷時に当社にて設定済みです。
当社スタッフより指示がない限り他の項目は変更はしないで下さい

2.

ゲートウェイ情報の中から「Wi-Fi設定」をタップする



The screenshot shows a mobile application interface for 'Cube情報' (Cube Information). At the top is a blue header with a back arrow, the title 'Cube情報', and a refresh icon. Below the header are several sections: 'アクセサリ' (Accessories) with a button to add accessories; 'ゲートウェイ情報' (Gateway Information) containing fields for 'デバイス名' (Device Name: CubeJ-a0eea2), 'UUID' (ccb8a8a0-eea2-011a-2b38-000110b8a923), and 'PID' (PID取得失敗); and 'Wi-Fi設定' (Wi-Fi Settings) which is highlighted with a red rectangular box. The Wi-Fi settings show 'SSID : ume_guest_wifi5G' and 'IP : 192.168.75.28'. Below this are '管理用パスワード' (Management Password) and 'Firmware Update' (3.4.2014.2005141421), each with a right-pointing arrow.

Cube情報	
アクセサリ	
⊕ アクセサリを追加	
ゲートウェイ情報	
デバイス名	CubeJ-a0eea2
UUID	ccb8a8a0-eea2-011a-2b38-000110b8a923
PID	PID取得失敗
Wi-Fi設定	SSID : ume_guest_wifi5G IP : 192.168.75.28
管理用パスワード	
Firmware Update	3.4.2014.2005141421

Cube（ゲートウェイ）をインターネットに接続する

3.



接続したいWi-FiのSSIDをタップして接続する

※802.11 b/g/n/ac(2.4Ghz、5Ghz帯)に対応しています

4.

Cube情報に戻り、Wi-Fi設定を確認する。
正常に接続された場合、接続されたSSIDとIPアドレスが表示される。

接続が完了しサーバーと通信ができるとCubeランプが緑色に点灯します。

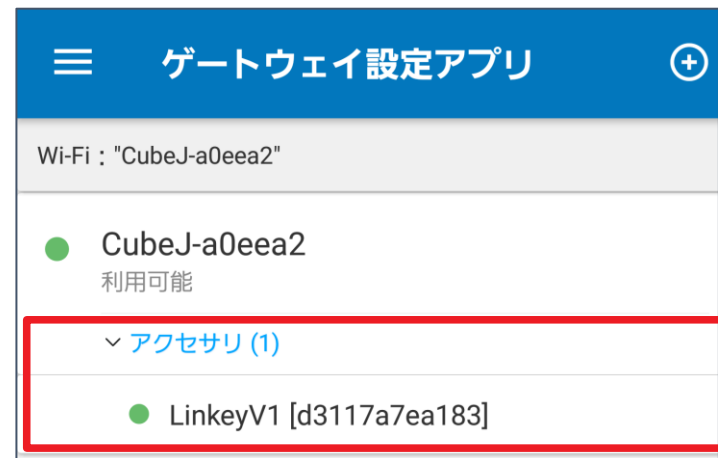


以上でCubeの設定は完了です。
Cubeを使用するにあたって、タブレットをは初回の設定時のみ使用し、運用にあたっては必要ありません。

L!nkeyとCube(ゲートウェイ)の接続確認

1.

接続済みのゲートウェイの、[アクセサリ]より、L!nkey[xxxxxxxxxxxx]を選択
※xxxxxxxxxxxxはBLEモジュールのMACアドレスです。



2.

[センサー情報] の接続状態が [接続中] になっていることを確認。
[接続されていません]と表示される場合はL!nkeyもしくはCube本体を再起動することで改善する場合がございます。

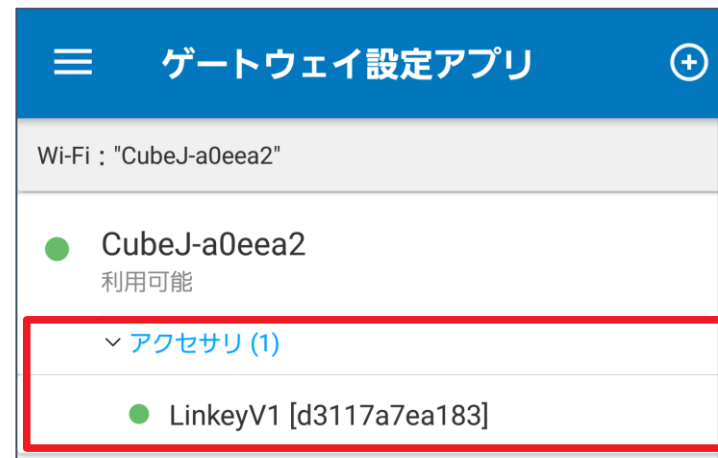
それでも改善しない場合は、次項の「**L!nkeyをペアリングする**」をお試しください。



L!nkeyをペアリングする

1.

すでにL!nkeyがペアリングされている場合は削除します。
[アクセサリ]のL!nkey[xxxxxxxxxxxx]を長押し→削除で削除することが可能です。



2.

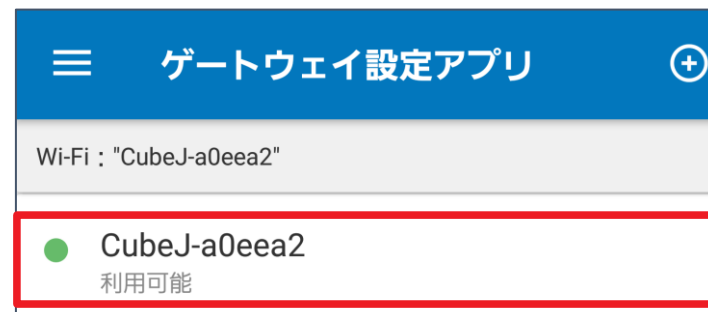
L!nkey本体でBLEのペアリング情報をリセットします。

・リセット方法

1. L!nkeyを開錠状態にする
2. 電池ケースを開け、**[REG]**ボタンを短く押します
3. テンキーが表示さえるので、**8→8→***と押します
※ **1,3,4,6,7,8,9**のキーが点灯すれば成功
4. 電池を抜き差しして、再起動します

3.

ゲートウェイ一覧から、設定をしたいゲートウェイを選択



4.

[アクセサリを追加]を選択



5.

アクセサリの一覧から[UMEスマートロック]を選択する



6.

周囲のLinkeyが表示されるので、ペアリングしたいものを選択する。
Linkeyが複数表示される場合は、端末とLinkeyを近づけて電波強度が強くなるものを選択してください。
右側に表示される「-〇〇」という数値が電波強度を示しており、値が大きいほど(「-〇〇」の〇〇の数値が小さいほど)、強くなります。
目安としてLinkeyと設定端末が触れる程度に近づけた場合、一般的には-50前後の数値になります。



7.

ゲートウェイ一覧に戻り、対象ゲートウェイの[アクセサリ]にペアリングを行ったLinkeyが表示されていれば、完了となります。



Cubeのファームウェアをアップデートする

1.update.imgをダウンロード

2. USBメモリの第一階層にupdate.imgを置く

※USBメモリには他のファイルが存在していてもアップデート可能ですが、念のためバックアップをお取りいただくことをおすすめしております。

3.ゲートウェイを起動します（電源を入れ、1分程度待ち、青色か緑色のランプが点灯状態になるのを待つ）

4. update.imgが入ったUSBをゲートウェイのUSBポートに差し込む

5. しばらくすると赤と青のランプが交互に点滅（紫色に点滅しているように見えます）

6. 20秒ほどで赤と青の点滅がおさまるので、ランプが消灯したら、USBメモリを抜く

※USBメモリを抜かずに放置しておくと、再びアップデートのプロセスが始まってしまいますが、その場合は再度、赤と青の点滅がおさまるまで、待ってからUSBメモリを抜くようにしてください。

7. ゲートウェイが青か緑色に点灯し、アップデート完了

モジュールをL!nkeyに接続する



L!nkey室内機

電池カバーを外し、上部の8pinコネクタにBLEモジュールを接続します。

BLEモジュールを接続したり、抜いたりする場合は、電池を抜いた状態で行ってください。

BLEモジュールとゲートウェイはあらかじめペアリングの設定がされています。
接続後、電池を入れてL!nkeyを起動すると自動的にゲートウェイと接続されます。

※ゲートウェイと接続が完了するまでには最大5分程度時間がかかる場合があります。



BLEモジュール